

1. 感染症速報（壱岐地区）

令和7年12月19日作成

2025年 第50週		12月8日		～	12月14日		作成:長崎県壱岐保健所 企画保健課		
疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り
インフルエンザ	⚠	RSウイルス感染症	😊	咽頭結膜熱	😊	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	😊	急性呼吸器感染症(ARI)	😊
警報:開始30 終息10	103.00	警報:開始 - 終息 -	0.00	警報:開始3 終息1	0.50	警報:開始8 終息4	2.00	警報:開始 - 終息 -	108.33
感染性胃腸炎	😊	水痘	😊	手足口病	😊	伝染性紅斑(リンゴ病)	😊	※定点数3:インフルエンザ 新型コロナウイルス感染症 急性呼吸器感染症(ARI) ※定点数2:上記以外の疾患	
警報:開始20 終息12	0.00	警報:開始2 終息1	0.00	警報:開始5 終息2	0.00	警報:開始2 終息1	0.00		
突発性発しん	😊	ヘルパンギーナ	😊	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	😊	新型コロナウイルス感染症	😊	※急性呼吸器感染症(ARI)とは、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、新型コロナウイルス、RSウイルス、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなども含まれ、報告数は重複します。	
警報:開始 - 終息 -	0.00	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始 - 終息 -	2.33		
😊	発生報告なし	😊	少数の発生あり	😟	流行に注意【注意報レベル】	⚠	流行中【警報レベル】		

※警報レベル基準値は表示のとおり(-は設定なし)。注意報レベル基準値は、インフルA:10 水痘:1 その他は設定なし。

2. トピックス

★県内及び壱岐でインフルエンザが警報レベルで流行しています!!

壱岐地区においては、第48週に警報開始基準値「30.0」を上回る「30.67」となり、第49週「45.33」、第50週「103.00」と急拡大しています。

手洗いの励行、適切なマスクの使用、換気などの基本的な感染対策に努め、感染予防を心がけましょう。また、インフルエンザワクチンは、発症及び重症化を一定程度予防する効果があります。希望される方は、ワクチンを接種しましょう。

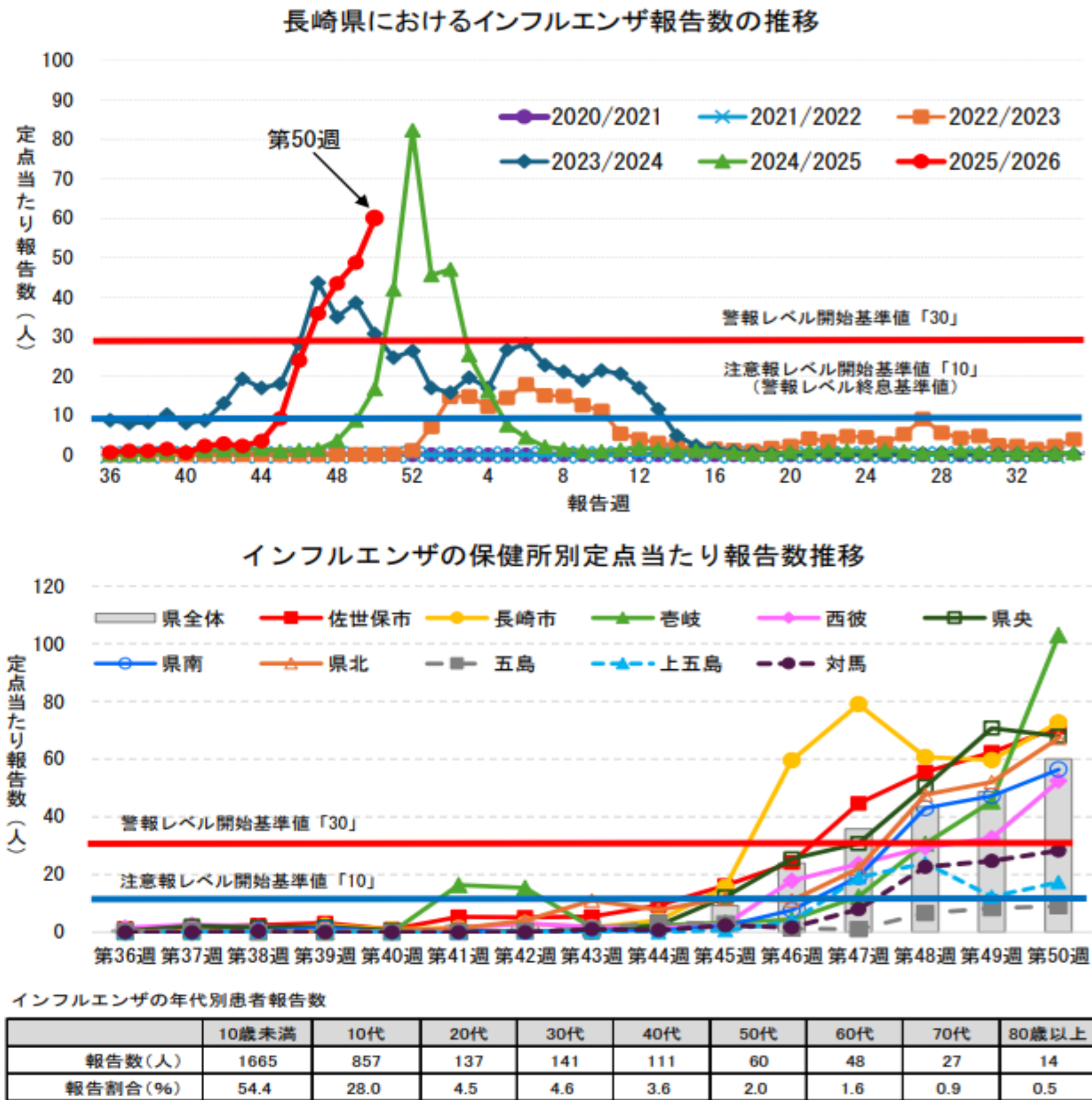
長崎県内の2025年第50週の患者報告数は3,060人で、定点当たり報告数は「60.00」となり、11月27日にインフルエンザ流行警報が発表され、4週続けて警報レベルの報告数となっています。

また、地区別にみると、10保健所のうち7保健所で警報レベル、2保健所で注意報レベルの報告数となっています。年代別では、10歳未満（54％）、10代（28％）が多くなっています。

◎長崎県感染症情報センターホームページ「インフルエンザ」もご覧ください。

◎2025/2026シーズンのインフルエンザ臨時休業措置等

(参考)厚生労働省「インフルエンザ総合ページ」

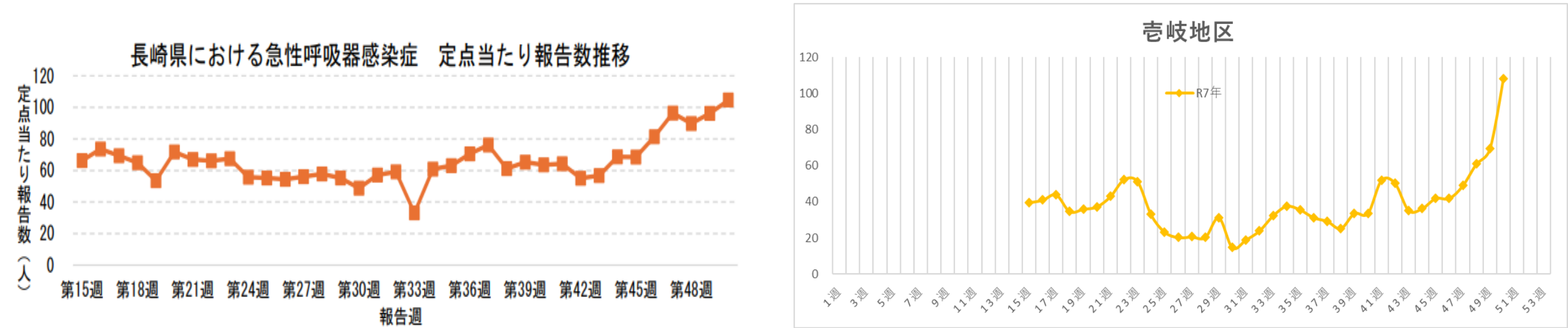


★急性呼吸器感染症（ARI）に注意しましょう

急性呼吸器感染症（Acute Respiratory Infection:ARI）とは、急性の上気道炎（鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎）または下気道炎（気管支炎、肺炎）を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症などが含まれます。法律の改正により、令和7年4月7日からARIが5類感染症に位置づけられ、県内では51医療機関（ARI定点）から、1週間（月～日曜）にARIと診断された患者数が週に1回報告されています。

県内では10月末から患者数が増加傾向にあり、第50週の定点当たり報告数は「104.63」で、壱岐地区では「108.33」でした。インフルエンザをはじめとするARIの予防には、手洗いやマスク着用を含む咳エチケットなどの基本的な感染対策が有効です。ARIの中には、高齢の方や基礎疾患をお持ちの方が感染すると重症化するものもあります。場面に応じた対策を心がけましょう。

(参考)厚生労働省「令和7年度 今冬の急性呼吸器感染症(ARI)総合対策」



★海外へ渡航される皆様へ

<感染症に注意しましょう!>

年末年始を海外で過ごす予定の方もいらっしゃると思います。海外には日本で発生していない感染症がたくさんあります。海外で注意が必要な感染症や発生情報は、各検疫所や外務省のホームページで確認いただけます。

特に、FORTHでは、旅行前の準備や注意点について詳しく記載してありますので、下記URLからご参照ください。

海外に渡航される方は、渡航先の状況や滞在中の計画に応じた適切な感染予防を心がけてください。

(参考)厚生労働省 海外へ渡航される皆様へ

※海外渡航者向けポスター・リーフレットが掲載されています。

(参考)厚生労働省検疫所(FORTH)

※海外の感染症の最新の流行状況や予防方法などの情報をお伝えしています。

海外へ渡航される方へ

「麻しん（はしか）」は
世界で流行している感染症です。

麻しん報告数上位10の国々

国名	報告数
イエメン	17,059
モザンビーク	12,197
パキスタン	11,463
ナイジェリア	10,959
インド	8,035
インドネシア	7,419
ロシア連邦	6,573
メキシコ	4,550
アフガニスタン	4,525
カナダ	3,844

日本国内で報告された麻しん症例の確定感染地域

地域	報告数
北海道	1 (3.3%)
青森県	1 (3.3%)
岩手県	1 (3.3%)
宮城県	1 (3.3%)
秋田県	1 (3.3%)
山形県	1 (3.3%)
福島県	1 (3.3%)
茨城県	1 (3.3%)
栃木県	1 (3.3%)
群馬県	1 (3.3%)
埼玉県	1 (3.3%)
千葉県	1 (3.3%)
東京都	1 (3.3%)
神奈川県	1 (3.3%)
新潟県	1 (3.3%)
富山県	1 (3.3%)
石川県	1 (3.3%)
福井県	1 (3.3%)
山梨県	1 (3.3%)
長野県	1 (3.3%)
岐阜県	1 (3.3%)
静岡県	1 (3.3%)
愛知県	1 (3.3%)
三重県	1 (3.3%)
滋賀県	1 (3.3%)
京都府	1 (3.3%)
大阪府	1 (3.3%)
兵庫県	1 (3.3%)
奈良県	1 (3.3%)
和歌山県	1 (3.3%)
徳島県	1 (3.3%)
香川県	1 (3.3%)
愛媛県	1 (3.3%)
高知県	1 (3.3%)
福岡県	1 (3.3%)
佐賀県	1 (3.3%)
大分県	1 (3.3%)
熊本県	1 (3.3%)
鹿児島県	1 (3.3%)
沖縄県	1 (3.3%)

WHO(世界保健機関) 麻しん報告数 (2025年4月～2025年9月)

海外へ行く前に

- 麻しんの予防接種歴を母子手帳などで確認しましょう
- 定期接種を受けていない方は、接種を検討してください

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください

厚生労働省

感染症対策課 2025/12/3作成

効かない薬が増えている!!
薬剤耐性(AMR)を知っていますか?

●薬剤耐性(AMR)とは
…感染症の原因となる細菌に
抗菌薬・抗生物質が効かなくなること

↓

感染症の予防や治療が難しくなり
さまざまな医療を安全に行えなくなってしまう

～私たちができること～

- ①不必要な時に抗菌薬をのまない
なぜに抗菌薬は効きません!
なぜやインフルエンザの原因となるウイルスに、
抗菌薬はそもそも効果がありません。
必要のない抗菌薬は求めないようにしましょう。
- ②抗菌薬は指示通りにのみましよう
残しておかない 人にあげない もらわない
- ③基本的な感染対策をしましょう
手洗い 咳エチケット ワクチン接種

～なぜに抗菌薬(抗生物質)は効きません!!～

(参考)AMR臨床リファレンスセンター

TVアニメ「はたらく細胞」コラボ
キャンペーンポスター PDF

薬剤耐性
なぜに抗菌薬は効きません!!

薬剤耐性(AMR)とは
抗菌薬・抗生物質が効かなくなることで、
感染症の原因となる細菌が生き残り、
感染が拡大する恐れがあります。
抗菌薬は指示通りにのみましよう。
必要のない抗菌薬は求めないようにしましょう。

AMR臨床リファレンスセンター